

市議団速報

e-mail:info@jcp-niigata-shigidan.com NO. 209

2018年9月4日
日本共産党
新潟市議会議員団
電話 025-226-3450
FAX 025-223-7748



B中学校で聴き取り調査を行う市議団。右から倉茂政樹議員、野本孝子議員、渡辺有子議員

熱中症対策としては、体育館に湿度計が設置してあり、「暑さ指数」にもとづいて、養護教諭が「体育館の遊びはだめ」とか「グラウンドはだめ」とか判断しているところと語ります。

熱中症で倒れた生徒も
A小学校では、エアコン設置はコンピュータールームと図書室だけ。学校側は「昔と違い、気温が一気に40度上がる。扇風機を回しているも、午後からは熱風となり、児童の集中力も欠けてくる」と語ります。

日本共産党新潟市議団は8月24日、小中学校へのエアコン設置問題で、中央、江南、秋葉、東区の小学校3校、中学校3校を訪問し、実態調査を行いました。

「すべての教室にエアコン設置を」と 日本共産党市議団が小中学校を調査



教室の温度計を手にとる五十嵐完二議員、野本孝子議員

のこと。

B中学校では、エアコン設置はコンピューター室、保健室、ランクルームだけ。体育館での部活と練習試合中に3件の熱中症の案件があったとのこと。

学校側は「夏場の部活は、クールダウンのためにランクルームやボランテニア室を冷やしておいて対応している」と言います。

PTA会費つかい、扇風機をリースで教室に配置

中学校では、コンピューター室、保健室、音楽室などにエアコンを設置。普通教室にはエアコンどころか天井・壁に据付型の扇風機もなく、PTA会費を使って工事用の大型扇風機をリースし、各教室に1台ずつ設置していました。9月初めの運動会には、手製のミストシャワーを用意することでした。

また、B中学校でも教務室や事務室のエアコン室外機が故障して

いるが、古くて修理する部品もないとのことで、学校予算の乏しさを実感しました。

特別支援学級へのエアコン設置は緊急

C中学校やD中学校では、「特別支援学級には気温が上がると情緒が不安定になる生徒もおり、エアコン設置は緊急の課題だ」との意見が出されました。

市は直ちに計画を立てエアコン設置に踏み出すべき

どの学校も、暑さ対策、熱中症対策に工夫を凝らしていますが、最近の酷暑の中では限界があります。

小中学校のエアコン設置率 2018.8.1 現在

| | 普通教室 | 特別支援教室 | 普通+特支 |
|-----|------|--------|-------|
| 小学校 | 9.3% | 47.0% | 15.2% |
| 中学校 | 4.2% | 32.7% | 8.6% |
| 小中計 | 7.8% | 42.7% | 13.2% |

9月議会の日程

- 9月4日(火) 本会議(提案理由説明)
- 9月5日(水) 一般質問通告締め切り
- 9月10日(月) 一般質問
- 9月11日(火) 一般質問
- 9月12日(水) 一般質問
- 9月13日(木) 一般質問
- 9月14日(金) 各常任委員会
- 9月18日(火) 各常任委員会
- 9月19日(水) 各常任委員会(請願・陳情)
- 9月20日(木) 各常任委員会(採決)
- 9月21日(金) 各特別委員会
- 9月26日(水) 本会議(採決)

3議員が新潟県女性議員の会総会に出席 (8月27日)



後列右から4番目が飯塚孝子議員、5番目が野本孝子議員、7人目が平あや子議員

児童・生徒の教育環境と命を守るために、新潟市は国まちにならず、直ちに整備計画を立て、小中学校普通教室へのエアコン設置に踏み出すべきです。
また、小中学校の特別支援教室、音楽教室(防音設備のため密封性が高い)は、それぞれエアコン設置率が42・7%、53・8%と整備途上であり、一日も早く100%を達成すべきです。